

令和4年度瓦のふるさと公園指定管理者モニタリング結果

施設名	瓦のふるさと公園
所在地	愛媛県今治市菊間町浜3067番地
指定管理者	<p>名称 菊間町窯業協同組合</p> <p>代表者 代表理事 越智浩一</p> <p>住所 愛媛県今治市菊間町浜228番地4</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運營業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>建設部 公園緑地課</p> <p>TEL : 0898-36-1563</p> <p>E-mail : kouen@imabari-city.jp</p>

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	施設の設置目的や事業内容に理解を深め適切な管理運営に努めました。	B	施設の設置目的をよく理解して各事業を実施できている。また、施設の管理運営も設置目的に沿った運営が行われている。
利用状況	B	かわら館観覧者、実習館体験者とも計画より概ね増加となりました。令和5年度は、感染症による自粛の団体利用の増加も見込まれます。イベントの開催や他団体の連携を深めて集客の増加に努めたいと思います。	B	前年度と比較すると、かわら館観覧者、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者、自主事業参加者は全て増加した。引き続き、利用者の増加につながるようなイベントの開催や魅力ある体験・展示の企画・実施に期待する。
事業収支	B	適正に会計処理が行われたと思います。電気料金をはじめとする諸物価の高騰は令和5年度も続くと思われるので、一層の無駄を省くとともに、自主事業の拡充や定期的な展示品の入替えを実施して利用者を増やすことにより収益を伸ばしていきたいと思います。	B	前年度と比較すると、利用料金収入及びその他の収入ともに増加したが、電気料金等の高騰に伴い支出も増加した。利用者の増加による利用料金収入及び自主事業の拡充による収入の増加を期待したい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営体制	B	効率的な人員配置で、運営出来たと思いますが、今後とも組織内研修や派遣研修を充実させて かわら館及び公園運営に取り組んでいきたいと思っています。	B	年間を通じ仕様書で定めた職員体制により、適正な管理運営体制が確保できている。令和4年3月に館長が公園管理運営士の資格を新規取得し、有資格者等の適切な配置ができています。さらに、組織内研修や派遣研修が適切に実施され、施設及び公園の管理運営業務の充実が図られた。
管理運営業務	B	仕様書に定めた通り各項目において適切に実施されたと思います。なかでも植栽管理は管理地及びその周辺を含め草刈り・剪定を業務基準以上に行いました。清掃においても管理地外の水路清掃等積極的に実施しました。	B	管理運営業務全般に渡り、仕様書に基づき適切に実施されている。特にバラ・桜・梅等の栽培管理が良くなされており、四季を通して多種の樹木等の美しい公園管理ができています。植栽管理は管理地だけでなくその周辺も基準以上に行われた。また、管理地以外の水路清掃等が積極的に実施された。
利用業務	B	利用調整・受付業務は適切に実施されたと思います。令和5年度は新型コロナウイルス感染症による自粛の影響もひと段落して利用者の増加が見込まれます。イベントや体験・展示に魅力のある企画を考え実施して利用者の一層の増加を図りたいと思います。	B	利用者への対応は適切に行われている。前年度と比較すると、かわら館観覧者、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者、自主事業参加者は全て増加した。引き続き、的確な情報提供による効果的なPR活動を実施するとともに、施設の新しいPR方法を検討して、公園の利用者増加に繋がる取り組みを行っていただきたい。
その他業務	B	お客様のご要望に応じて休館日や時間外にも可能な限りの対応を行っております。また施設内での事故や災害には、常に注意を払い有事の際は、迅速に対応できるように心掛けています。	B	その他業務は、適正に業務が遂行されている。事故防止のための安全管理にも配慮している。今年度、日常点検の項目に園内樹木の目視点検を追加し運用の改善を行った。
修繕業務	B	当初の計画通りの修繕とはなっていませんが、利用者の安全・安心・利便性を最優先に修繕業務を実施できたと思います。次年度は、前年度より計画にある修繕を早期に実施したいと思います。	B	修繕費の執行率は106%(計画額に対する実績額)であった。利用者の安全、安心を第一に内容を検討し、適切な修繕を実施したことは評価できる。施設の老朽化が進んでいるため、先を見据えた早目の対応を行うことにより、施設の安全性を確保していただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
備品管理業務	B	必要に応じた無駄のない備品購入を行いました。管理においては備品台帳に沿って適切に管理、整備されていると思います。	B	備品管理については適正に行われている。新規備品の購入についても、優先順位をつけて適切に購入したことは評価できる。
行政財産の目的外使用許可 手続業務	B	施設の設置目的の範囲内において適切な業務が行われたと思います。	B	自動販売機について適正な対応ができています。
自主事業	B	新型コロナウイルス感染症による自粛により計画通りの実施はできませんでした。令和5度は感染症の影響もひと段落すると思われしますので、計画通りかそれ以上の魅力的な事業を展開し集客増につなげたいと思います。	B	新型コロナウイルス感染症の影響により縮小開催された大規模イベントがあったが、自主事業参加者数は19,169人（計画に対する達成率128%）であった。ロビー展・かわら館バラ愛好会活動・バラ苗販売・フォトコンテスト作品展等計画に沿った実施ができ、自主事業参加者は前年度より増加している。今後は、他の団体とのコラボ等魅力あるイベントを企画することにより、公園の利用者増加に繋がる取り組みを行っていただきたい。
地域団体との連携	B	職場体験の受け入れや学校や施設等のイベントには粘土細工の出張体験等で積極的に参加をして連携・交流を図っております。また地域活動にも可能な限り参加し交流を深めております。	B	様々な地域団体との連携によって、社会的貢献事業への積極的な取り組みができ、円滑な施設の管理運営が図れた。今後は新たな団体との協働も進めて、さらなる情報交換や地域交流を深めていくことを期待したい。
利用者アンケート	C	新型コロナウイルス感染症による自粛により自主事業等が計画通り行えずアンケート回収が計画通りにはできませんでした。アンケートの実施方法を再考してより多くの方々からのご意見を伺えるようにしたいと考えております。	B	アンケート内容は問題なく、利用者からのアンケート結果も、概ね満足であるとの回答が多数を占めている。アンケート結果の分析は適切にできており、迅速に課題を分析し、可能なところから対応策を講じ改善されている。引き続き、アンケート回答者数を増やすための具体的な方策を検討し、利用者のサービス向上に努めていただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
事故・苦情	B	公園の巡回回数を増やし安全管理に努めました。今後も事故・苦情には迅速に対応が出来るように努めます。	B	利用者の安全、安心を第一に内容を検討し、迅速で適切な対応がとれている。引き続き、公園の巡回や利用者からの意見・要望により修繕箇所をいち早く把握し、事故を未然に防止するための維持管理体制の構築に努めていただきたい。
指定管理者の経営状態	/		適正である	
総合コメント				
<p>指定管理者は、施設の特徴を踏まえた管理運営に努めており、指定管理業務の履行が適切に実施されていると認められる。特にバラ・桜・梅等の栽培管理が良くなされており、四季を通して多種の樹木等の美しい公園管理ができています。</p> <p>前年度と比較すると、かわら館観覧者、研修室利用者、実習館利用者、公園入園者、自主事業参加者は全て増加した。</p> <p>今後は、他の団体とのコラボ等魅力あるイベントを企画したり、施設の新しいPR方法を検討したりして、公園の利用者増加に繋がる取り組みを行っていただきたい。</p>				